

私の留学体験記

広島県立御調高等学校 1年 森井 愛衣

留学期間 令和5年10月24日 ～ 令和5年11月4日 (12日間)

留学先 新北市立秀峰高級中學 (新北市, 台湾)

私は約2週間、台湾の新北市にある秀峰高級中學に留学しました。2週間という時間は、台湾のことを知るにはとても短い時間でした。台湾で生活する中で、楽しいこともあれば、壁にぶつかることもありましたが、学んだこともたくさんありました。



まず、学校生活について振り返りたいと思います。学校では、主に英語を使ってコミュニケーションを取りました。台湾の生徒はとてもフレンドリーで、とても親切でした。最初は、言葉が通じないのにどうやってコミュニケーションを取るのか分からなくて、とても不安でした。でも、台湾の生徒たちと過ごしていくうちに、雰囲気や言いたいことが伝わったり、言葉が伝わらなくても最後にはとても仲良くなれました。



次に、学校外での生活について振り返りたいと思います。放課後に電車や地下鉄に乗って、レストランや夜市に行き、いろんな台湾料理を食べました。台湾の料理は脂っこくて、辛いものが多かったです。台湾にある食べ物屋さんには、お店というよりは屋台というイメージです。夜市に行けば、色んな料理の匂いが漂っていて、台湾！って感じでした。台湾は、タピオカが有名で、50嵐というタピオカのお店がすごく美味しいです。台湾には、日本のチェーン店もあります。「吉野家」「サイゼリヤ」「丸亀製麺」などです。

最後に、ホストファミリーとの生活を振り返ります。私がお世話になったホストファミリーは、お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さんでした。お兄さんとお姉さんは日本語を話すことができました。お母さんとお父さんは、翻訳機を使っていつも話しかけてくれて、台湾のことをたくさん教えてくれました。機会があれば、また台湾に行って訪ねてみようと思っています。



今回の留学で、私はもっと色々な国に行ってみたくて思いました。日本だけでは学べないことや知ることができないことがたくさんあると知りました。留学に行かなければ出会えなかった人、物、経験がたくさんあります。次回また台湾に行く機会があれば、少しでも中国語を勉強したいと思っています。